

第64期事業報告書

平成16年4月1日から平成17年3月31日まで

株 主 メ モ

決 算 期	3月31日
定 時 株 主 総 会	毎年6月中
配 当 金 受 領 株 主 確 定 日	毎年3月31日 その他必要な場合は予め公告して基準日を定めます。
名 義 書 換 代 理 人	大阪市中央区北浜四丁目5番33号 住友信託銀行株式会社
同 事 務 取 扱 場 所	大阪市中央区北浜四丁目5番33号 住友信託銀行株式会社 証券代行部
(郵便物送付先)	東京都府中市日鋼町1番10 (〒183-8701) 住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	〈住所変更等用紙のご請求〉 ☎0120-175-417 〈その他のご照会〉 ☎0120-176-417
(インターネットホームページURL)	http://www.sumitomotrust.co.jp/STA/retail/service/daiko/index.html
同 取 次 所	住友信託銀行株式会社 全国各支店
公 告 掲 載 新 聞	日本経済新聞 当社は決算公告に代えて、貸借対照表、損益計算書を当社ホームページに掲載しております。
ホームページアドレス	http://www.moonbat.co.jp
上 場 証 券 取 引 所	大阪証券取引所市場第二部



本社 〒600-8491 京都市下京区室町通四条南入 鶏鉾町493番地
TEL (075) 361-0381 (代表) FAX (075) 371-0171
<http://www.moonbat.co.jp>



ムーンバット株式会社

証券コード：8115

株主の皆様へ



代表取締役社長

中野 誠一

株主の皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。
平素は格別なるご高配を賜りまして厚く御礼申し上げます。
ここに、当社グループ第64期事業報告書をお届けするにあたりご挨拶申し上げます。

当連結会計年度における日本経済は、企業収益の改善や民間設備投資の増加など回復基調が続きましたが、年度半ばより原油価格の高騰などの影響もあって調整色を強めてまいりました。また、個人消費につきましては、年金問題や定率減税縮小などの所得環境に対する不安感から引続き低調に推移いたしました。

当社グループの主要販売先である百貨店・チェーンストア共に、こうした個人消費の低迷と、加えて消費税総額表示や天候不順の影響もあり、売上高の減少傾向が止まるに至っておりません。

このような環境下、当社グループでは引続きお客様のニーズに即応した、ものづくりと、「質」・「効率」重視による収益体質の構築、さらには資産効率の改善に邁進いたしました。その結果、連結売上高は160億7百万円と前年比2.6%の減収に終わりましたものの、百貨店向けの売上高は増収に転じました。さらに、粗利益率は前年比0.3%改善され、販管費は前年比3.7%圧縮できましたことから、経常利益は4億74百万円と前年比30.1%の増益、当期純利益は2億34百万円と前年比8.6%の増益になりました。

本年度につきましては、景気が本格的に回復するに至っていない中、家計の負担増による個人消費の冷え込みが懸念されるなど、当社グループを取り巻く市場環境は厳しい状況が続くものと予想されます。

このような厳しい状況下ではございますが、当社は今年創業120周年という節目の年を迎えることとなり、気持ちを新たに、質の高い、お客様のニーズに即応した、ものづくりを一段と推進し、販売シェアの拡大に努めるなど、増収を目指した確たる基盤作りを行うとともに、徹底した経営の効率化により、安定的な収益を維持できる企業基盤を構築するなど、再成長にむけた取り組みを行っていく所存でございます。

株主の皆様におかれましては、今後ともより一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

営業の概況

<部門別業績>

(洋傘部門)

当連結会計年度の売上高は、63億14百万円、前年比5.5%の減収となりました。

洋傘・レイングッズ市場は、前年に比べ降雨に恵まれず苦戦いたしました。その中で当社グループは英国老舗メーカーとのタイアップによる高級洋傘の提案など新たな需要掘り起こしに注力してまいりました。

パラソル市場では、黒色が主流の売場においてカラー展開による市場活性化に努め、昨年7月以降の猛暑にも後押しされ、増収となりました。

(洋品部門)

当連結会計年度の売上高は、48億48百万円、前年比8.2%の増収となりました。

洋品市場は、残暑、年末にかけての暖冬、さらに春の到来の遅れなど、天候不順の影響を大きく受けました。

その中で当社グループは販売シェアを拡大したことと、上半期にケープやポンチョが流行商品として売上伸長に寄与したことなどから、暖冬による売上高の減少にもかかわらず、増収となりました。

洋品毛皮市場では、洋品毛皮に対するトレンドが回復し、市場規模が広がる中、販売シェアも伸ばしたことから大幅な増収となりました。

(毛皮部門)

当連結会計年度の売上高は、18億48百万円、前年比10.0%の減収となりました。

毛皮市場では、昨年に続き毛皮素材はトレンドファッションとして注目され、アパレルメーカーによる市場参入も多く見られました。

その中で、当社グループは「ミラ・ショーン」など提携ブランド商品を充実させるなど他社との差別化を図りましたが、暖冬の影響とアパレルメーカーとの競合により、減収となりました。

(宝飾品部門)

当連結会計年度の売上高は、13億72百万円、前年比12.3%の減収となりました。

宝飾品市場は、前半は景気回復の影響を受け堅調に推移しましたものの、夏以降は猛暑、台風上陸、地震などが専門店の宝飾催事に影響を与えるなど、伸び悩みました。

その中で当社グループはブランド商品の品揃え強化と、企画商品の投入、効率化のための販売先見直しなどを進めてまいりましたが、減収となりました。

アクセサリー市場は、平均単価の下落など環境が厳しい中、当社グループはオリジナルブランドの「ノエマ」に加え、「ミラ・ショーン ブルーレーベル」の新規投入など商品の差別化を進め、既存店は前年の売上高を維持しましたが、一方で不採算店の撤退を進めた結果、減収となりました。

(帽子部門)

当連結会計年度の売上高は、15億4百万円、前年比1.8%の減収となりました。

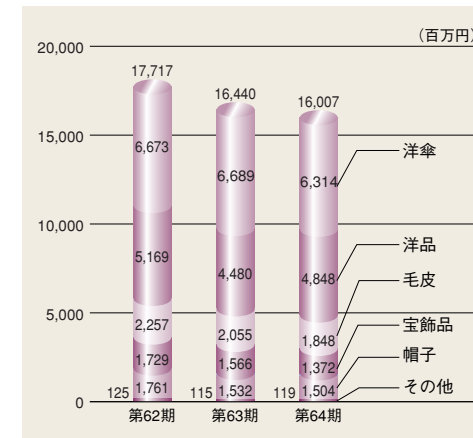
帽子市場は、厳しい残暑と暖冬の影響を受け前年の売上高を超えることはできませんでした。

当社グループは、他社に先駆けた広げ商品の提案と、ミセス対象の商品の品揃え強化を行うなど、売上高の確保に努め、主要販売先である百貨店での売上高が前年を上回りましたが、一方でチェーンストア向けが減収となり、結果前年の売上高には及びませんでした。

(その他部門)

その他事業では、不動産賃貸事業を主体に当連結会計年度の売上高は1億19百万円、前年比2.9%の増収となりました。

事業部門別の売上高と構成比の推移



当社グループの営業成績及び財産の状況の推移

区 分	第61期 (平成14年3月期)	第62期 (平成15年3月期)	第63期 (平成16年3月期)	第64期 (当連結会計年度) (平成17年3月期)
売上高(百万円)	19,564	17,717	16,440	16,007
経常利益(百万円)	218	367	364	474
当期純利益(百万円)	194	184	215	234
1株当たり当期純利益(円)	7.29	6.91	8.08	8.79
1株当たり純資産(円)	178.02	185.80	197.36	204.48
純資産(百万円)	4,753	4,958	5,265	5,451
総資産(百万円)	22,903	22,020	21,482	20,060

(注) 1. 1株当たり当期純利益は期中平均発行済株式数により、1株当たり純資産は期末発行済株式総数により算出しております。なお、1株当たり当期純利益及び1株当たり純資産は、自己株式数を控除した発行済株式数により算出しております。
2. 第62期から、1株当たり純資産額及び1株当たり当期純利益金額の算定に当たっては、「1株当たり当期純利益に関する会計基準」(企業会計基準第2号)及び「1株当たり当期純利益に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第4号)を適用しております。

財務諸表の概要（連結）

●連結貸借対照表

（単位：千円）

科目	当期 (平成17年3月31日現在)	前期 (平成16年3月31日現在)	科目	当期 (平成17年3月31日現在)	前期 (平成16年3月31日現在)
資産の部			負債の部		
I 流動資産	10,542,748	11,469,315	I 流動負債	7,087,472	7,394,035
現金及び預金	1,805,165	1,656,164	支払手形及び買掛金	1,913,469	2,606,225
受取手形及び売掛金	4,297,152	4,380,456	短期借入金	2,965,491	4,361,240
たな卸資産	3,740,981	4,589,083	社債(1年以内償還予定)	1,670,000	—
前渡金	114,720	248,990	未払金	227,139	224,601
短期貸付金	212,385	279,577	未払法人税等	32,686	14,116
その他	429,293	335,035	未払消費税	82,037	9,909
貸倒引当金	△ 56,951	△ 19,992	未払費用	42,972	43,455
II 固定資産	9,503,211	9,987,532	賞与引当金	119,267	89,830
1. 有形固定資産	6,301,893	6,357,398	その他	34,408	44,657
建物及び構築物	965,104	1,012,851	II 固定負債	7,521,702	8,823,596
機械装置及び運搬具	17,719	15,722	社債	2,990,000	4,130,000
工具器具備品	127,158	136,913	長期借入金	4,191,318	4,372,059
土地	5,191,910	5,191,910	繰延税金負債	219	4,071
2. 無形固定資産	14,800	17,552	退職給付引当金	211,125	181,653
電話加入権等	14,800	17,552	その他	129,040	135,811
3. 投資その他の資産	3,186,517	3,612,582	負債合計	14,609,174	16,217,632
投資有価証券	107,509	227,080	資本の部		
長期貸付金	331,725	338,252	I 資本金	3,339,794	3,339,794
敷金	432,101	702,030	II 資本剰余金	1,039,578	1,039,578
保証金	2,212,539	2,226,127	III 利益剰余金	1,077,562	883,148
その他	183,074	178,609	IV 株式等評価差額金	320	5,961
貸倒引当金	△ 80,433	△ 59,518	V 自己株式	△ 6,023	△ 3,234
III 繰延資産	14,446	26,033	資本合計	5,451,232	5,265,248
社債発行費	14,446	26,033	負債及び資本合計	20,060,407	21,482,881
資産合計	20,060,407	21,482,881			

（注）記載金額は、表示単位未満を切り捨てて表示しております。

●連結損益計算書

（単位：千円）

科目	当期 (平成16年4月1日から 平成17年3月31日まで)	前期 (平成15年4月1日から 平成16年3月31日まで)
I 売上高	16,007,928	16,440,474
II 売上原価	9,814,092	10,138,019
売上総利益	6,193,835	6,302,455
III 販売費及び一般管理費	5,456,774	5,669,470
営業利益	737,061	632,984
IV 営業外収益	188,338	207,202
受取利息及び配当金	14,258	20,930
雑収入	174,080	186,271
V 営業外費用	451,052	475,624
支払利息	212,719	236,672
雑損失	238,333	238,952
経常利益	474,347	364,562
VI 特別利益	13,907	147,233
投資有価証券売却益	12,783	78,615
貸倒引当金戻入額	—	68,617
その他	1,123	—
VII 特別損失	240,291	281,108
固定資産除却損	48,019	7,170
投資有価証券売却損	—	77,396
投資有価証券評価損	5,769	59,664
貸倒引当金繰入額	21,353	—
商品処分損	102,696	111,258
役員退職慰労金	7,015	11,500
支店移転費用	38,003	—
その他	17,433	14,118
税金等調整前当期利益	247,962	230,687
法人税・住民税及事業税	13,533	15,005
当期純損益	234,429	215,681

（注）記載金額は、表示単位未満を切り捨てて表示しております。

●連結剰余金計算書

（単位：千円）

科目	当期 (平成16年4月1日から 平成17年3月31日まで)	前期 (平成15年4月1日から 平成16年3月31日まで)
（資本剰余金の部）		
I 資本剰余金期首残高	1,039,578	1,039,578
II 資本剰余金期末残高	1,039,578	1,039,578
（利益剰余金の部）		
I 利益剰余金期首残高	883,148	667,467
II 利益剰余金増加高	234,429	215,681
当期純利益	234,429	215,681
III 利益剰余金減少高	40,015	—
配当金	40,015	—
IV 利益剰余金期末残高	1,077,562	883,148

（注）記載金額は、表示単位未満を切り捨てて表示しております。

●連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

科目	当期 (平成16年4月1日から 平成17年3月31日まで)	前期 (平成15年4月1日から 平成16年3月31日まで)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー	890,724	358,922
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	364,992	361,507
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,106,717	△ 778,532
IV 現金及び現金同等物の増加額（△は減少額）	149,000	△ 58,102
V 現金及び現金同等物の期首残高	1,656,164	1,714,267
VI 現金及び現金同等物の期末残高	1,805,165	1,656,164

（注）記載金額は、表示単位未満を切り捨てて表示しております。

財務諸表の概要 (単体)

●貸借対照表 (要旨)

科目	当期 (平成17年3月31日現在)		前期 (平成16年3月31日現在)	
	当期	前期	当期	前期
資産の部				
I 流動資産	10,582,639	11,407,636		
現金及び預金	1,772,939	1,593,699		
受取手形及び売掛金	4,325,013	4,387,644		
たな卸資産	3,637,299	4,490,191		
その他の	904,543	956,134		
貸倒引当金	△ 57,157	△ 20,034		
II 固定資産	8,879,170	9,348,515		
1. 有形固定資産	5,150,416	5,183,210		
建物及び構築物	610,877	637,161		
機械装置及び車両運搬具	10,244	7,009		
工具器具備品	126,972	136,717		
土地	4,402,321	4,402,321		
2. 無形固定資産	12,236	14,215		
3. 投資その他の資産	3,716,517	4,151,090		
投資有価証券	107,509	227,080		
子会社株式	530,000	540,000		
長期貸付金	331,725	338,252		
敷金	432,101	702,030		
保証金	2,212,539	2,226,127		
その他の	183,074	177,117		
貸倒引当金	△ 80,433	△ 59,518		
III 繰延資産	14,446	26,033		
資産合計	19,476,256	20,782,185		
負債の部				
I 流動負債	7,101,877	7,337,673		
支払手形及び買掛金	1,983,653	2,614,621		
短期借入金	2,929,491	4,325,240		
社債(1年以内償還予定)	1,670,000	—		
賞与引当金	118,000	88,000		
その他の	400,732	309,811		
II 固定負債	6,929,532	8,182,223		
社債	2,990,000	4,130,000		
長期借入金	3,700,718	3,835,459		
退職給付引当金	207,481	175,016		
その他の	31,333	41,747		
負債合計	14,031,410	15,519,896		
資本の部				
I 資本金	3,339,794	3,339,794		
II 資本剰余金	1,039,578	1,039,578		
資本準備金	1,039,578	1,039,578		
III 利益剰余金	1,071,176	880,189		
IV 株式等評価差額金	320	5,961		
V 自己株式	△ 6,023	△ 3,234		
資本合計	5,444,845	5,262,289		
負債・資本合計	19,476,256	20,782,185		

(注) 記載金額は、表示単位未満を切り捨てて表示しております。

●損益計算書 (要旨)

科目	当期 (平成16年4月1日から平成17年3月31日まで)		前期 (平成15年4月1日から平成16年3月31日まで)	
	当期	前期	当期	前期
I 売上高	15,883,375	16,337,509		
II 売上原価	9,855,499	10,204,798		
III 販売費及び一般管理費	5,326,388	5,501,082		
営業利益	701,487	631,629		
IV 営業外収益	200,922	191,723		
V 営業外費用	437,670	464,958		
経常利益	464,738	358,393		
VI 特別利益	13,902	147,994		
VII 特別損失	237,638	281,108		
税引前当期純利益	241,003	225,279		
法人税、住民税及び事業税	10,000	13,000		
当期純利益	231,003	212,279		
前期繰越利益	640,173	467,909		
当期末処分利益	871,176	680,189		

(注) 記載金額は、表示単位未満を切り捨てて表示しております。

●利益処分

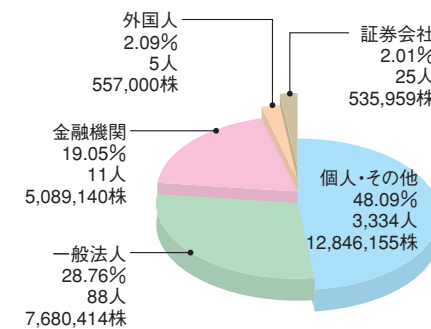
科目	当期 (平成16年4月1日から平成17年3月31日まで)		前期 (平成15年4月1日から平成16年3月31日まで)	
	当期	前期	当期	前期
当期末処分利益	871,176,186	680,189,071		
任意積立金取崩額	200,000,000	—		
合計	1,071,176,186	680,189,071		
これを次のとおり処分いたします。				
株主配当金 (1株につき1円50銭)	39,987,442	40,015,909		
次期繰越利益	1,031,188,744	640,173,162		

株式の状況 (平成17年3月31日現在)

- 発行する株式の総数 60,000,000株
- 発行済株式の総数 26,708,668株
- 株主数 3,463名
- 大株主の状況

株主名	当社への出資状況		当社の大株主への出資状況	
	所有株式数 千株	出資比率 %	所有株式数 千株	出資比率 %
株式会社ニード	4,390	16.43	—	—
大阪証券金融株式会社	1,927	7.21	—	—
株式会社三井住友銀行	1,210	4.53	—	—
河野正行	1,050	3.93	—	—
ムーンバット持株共栄会	1,048	3.92	—	—
日本生命保険相互会社	1,000	3.74	—	—
岡本緑	729	2.73	—	—
株式会社京都銀行	522	1.95	—	—
フシアインベストメント リミテッド	520	1.94	—	—
京セラ株式会社	399	1.49	—	—

所有者別株式数



会社の概要 (平成17年3月31日現在)

社名 ムーンバット株式会社
 英文社名 MOONBAT CO.,LTD.
 本店 京都市下京区室町通四条南入
 鶏鉾町493番地
 東京本部 東京都千代田区九段北4-1-3
 飛栄九段北ビル4階
 支店 東京・名古屋・大阪・福岡・札幌(営業所)
 創業 明治18年3月(西暦1885年)
 設立 昭和16年9月(西暦1941年)
 資本金 33億39百万円
 決算期 3月31日
 従業員 239名(連結)・229名(単体)
 事業内容 洋傘・洋品・毛皮・レザー・宝飾品・アクセサリー・帽子などアクセントファッション商品類の企画開発並びに販売に関する事業及び不動産賃貸等その他事業
 ホームページアドレス <http://www.moonbat.co.jp>

重要な子法人等

会社名	資本金 (千円)	主な事業内容
日本洋傘センター株式会社	60,000	洋傘の製造、加工、販売
エムビー情報サービス株式会社	20,000	通信情報処理システムの開発・販売
株式会社兼新	30,000	不動産賃貸業

役員 (平成17年6月29日現在)

代表取締役会長 大島 幸雄
 代表取締役社長 中野 誠一
 常務取締役 田中 治
 取締役 有吉 計則
 取締役 今村 京一
 取締役相談役 荒井 毅
 取締役相談役 岡田 敏彦
 常勤監査役 犬島 章
 常勤監査役 隈本 友三
 監査役 南部 孝男 弁護士